

『バイアスの種類とロータリーで必要なバイアス』

バイアスとは、個人の経験や社会的通念から生じる、人やものごとに対する意見の偏りのことを指します。バイアスは、日常生活のあらゆる場面で無意識のうちに働いており、判断や行動に影響を与える可能性があります。バイアスには、大きく分けて「認知バイアス」と「統計的バイアス」の 2 種類があります。認知バイアスは、個人の認知機能や心理的要因によって生じるバイアスです。



主な認知バイアスには以下のようなものがあります。

- ・ **確証バイアス**:自分の信念や仮説を裏付ける情報ばかりを探し、反証となる情報は無視する傾向。
- ・ **正常性バイアス**:現状が正常であり、変化は悪いことだと考える傾向。
- ・ **ダニング=クルーガー効果**:自分の能力を過大評価し、他人の能力を過小評価する傾向。
- ・ **ハロー効果**:ある人の特定の特徴から、その人の全体的な評価を決めてしまう傾向。
- ・ **自己奉仕バイアス**:自分の成功は自分の努力や能力によるものだと考え、失敗は環境や他人のせいだと考えてしまう傾向。**統計的バイアス**は、データの収集や分析方法によって生じるバイアスです。

主な統計的バイアスには、以下のようなものがあります。

- ・ **選択バイアス**:データの収集対象を偏った方法で選んでしまうことによるバイアス。
- ・ **測定バイアス**:データの収集方法や分析方法に偏りがあることによるバイアス。
- ・ **誤解釈バイアス**:データの解釈に偏りがあることによるバイアス。

などバイアスは分類されていますが、ロータリークラブにおけるバイアスで重要な点は、以下の 3 つです。

1. **バイアスの実際**:バイアスとは、意図的・無意識的に偏った考えや行動をすることであり、ロータリークラブにおいてもさまざまな形で存在しています。まずは、バイアスの存在を認識し、それを理解することが重要です。
2. **バイアスの防止**:バイアスを防止するためには、クラブの運営や活動において、公平性や多様性を意識することが大切です。具体的には、以下の取り組みが挙げられます。
 - ・ 会員の多様性を促進する
 - ・ 会議や活動において、多様な意見を尊重する
 - ・ 会員の意見や提案を公正に検討する
3. **バイアスの是正**:バイアスが存在した場合は、それを是正することが重要です。具体的には、以下の取り組みが挙げられます。
 - ・ バイアスの存在を認識し、その原因を分析する
 - ・ バイアスを是正するための対策を講じる

バイアスの是正状況を監視する